

# 平成24年 4月の結果 (二人以上の世帯)

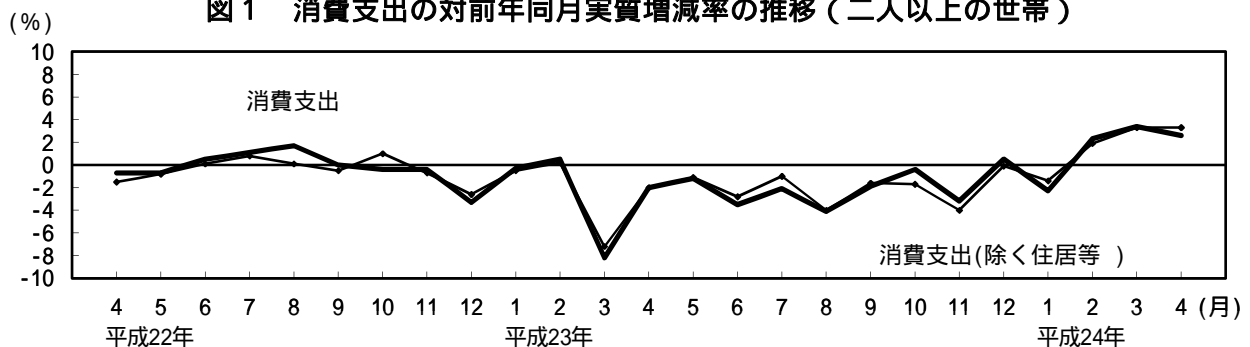
## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり 301,948 円			
前年同月比	実質 2.6%の増加 名目 3.2%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.8%の減少
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質 3.3%の増加 名目 3.9%の増加	前月比(季節調整値)	実質 0.2%の増加
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質 2.7%の増加 名目 3.3%の増加	前年同月比	実質 3.8%の増加 名目 4.4%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

## 1 消費支出の推移

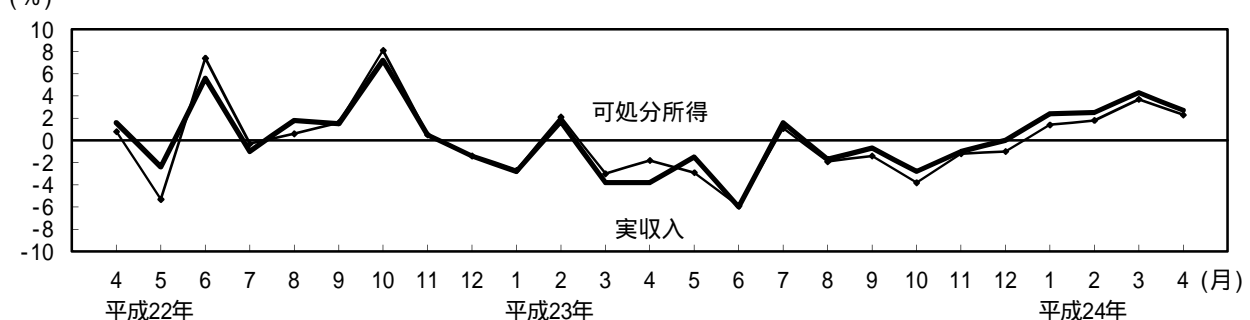
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年										平成24年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月
消費支出	-2.0	-1.2	-3.5	-2.1	-4.1	-1.9	-0.4	-3.2	0.5		-2.3	2.3	3.4	2.6
消費支出(除く住居等)	-2.0	-1.1	-2.8	-1.0	-4.0	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1		-1.4	1.9	3.3	3.3

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年										平成24年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月
実収入	-3.8	-1.5	-6.0	1.6	-1.7	-0.7	-2.8	-1.0	0.0		2.4	2.5	4.3	2.7
可処分所得	-1.8	-2.9	-5.9	1.1	-1.9	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0		1.4	1.8	3.7	2.3
消費支出	-1.6	-0.3	-3.5	-2.6	-4.7	-2.8	-1.8	-4.1	0.9		-2.9	2.8	4.3	3.8
平均消費性向	0.1	2.5	1.2	-2.5	-2.3	-1.3	1.6	-2.5	0.8		-3.7	0.7	0.5	1.3

\*：対前年同月ポイント差

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年4月 - 二人以上の世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	摘 要	備 考
		名 目	実 質			
消 費 支 出	301,948	3.2	2.6	2.6		3か月連続の実質増加
食 料	65,782	2.8	2.1	0.45	<増 加> 外食,飲料など	6か月連続の実質増加
住 居	15,188	-15.8	-15.6	-0.97	<減 少> 設備修繕・維持,家賃地代	2か月連続の実質減少
光 熱 ・ 水 道	25,351	7.8	3.0	0.24	<増 加> 電気代,上下水道料など	3か月連続の実質増加
家具・家事用品	8,246	-4.1	-0.7	-0.02	<減 少> 家庭用耐久財,家事雑貨など	5か月ぶりの実質減少
被 服 及 び 履 物	11,687	4.2	4.3	0.17	<増 加> 洋服,被服関連サービスなど	7か月連続の実質増加
保 健 医 療	12,108	-8.1	-7.5	-0.34	<減 少> 保健医療サービス	3か月ぶりの実質減少
交 通 ・ 通 信	42,964	17.1	16.1	2.01	<増 加> 自動車等関係費,交通など	3か月連続の実質増加
教 育	23,764	17.1	16.7	1.16	<増 加> 授業料等,補習教育	3か月連続の実質増加
教 養 娛 楽	29,550	0.5	0.6	0.06	<増 加> 教養娯楽サービス,教養娯楽用品	2か月連続の実質増加
その他の消費支出	67,307	-0.4	(-1.0)	(-0.24)	<減 少> こづかい,諸雑費	2か月連続の減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中 分 類

##### 品 目

##### < 増加項目 >

##### 実質寄与度

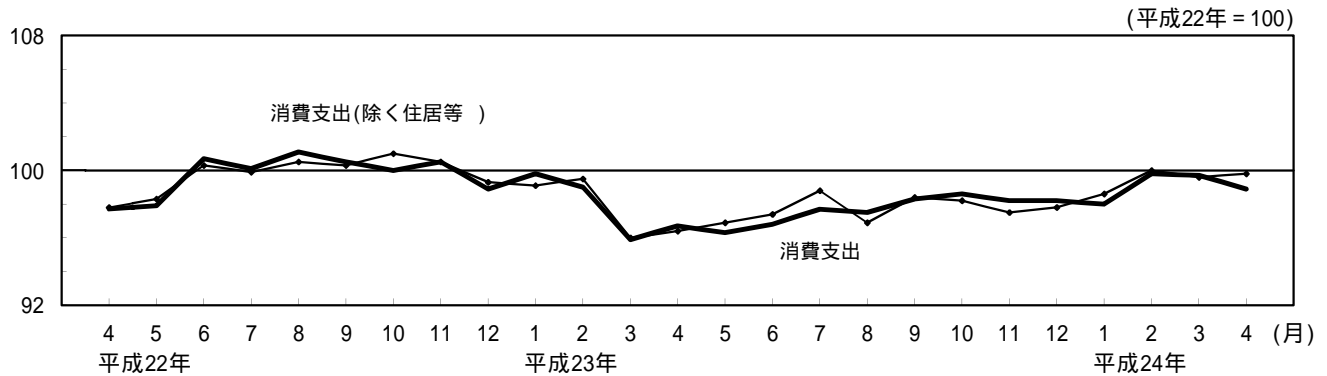
自動車等関係費	[1.39]	.....	自動車購入,自動車保険料(任意)
授業料等	[1.09]	.....	私立大学,私立中学校
交通	[0.43]	.....	鉄道運賃,鉄道通学定期代
教養娯楽サービス	[0.25]	.....	国内パック旅行費,宿泊料
外食	[0.20]	.....	飲酒代,和食
通信	[0.20]	.....	移動電話通信料

##### < 減少項目 >

設備修繕・維持	[-0.77]	.....	外壁・塀等工事費,設備器具
保健医療サービス	[-0.44]	.....	歯科診療代,医科診療代
教養娯楽用耐久財	[-0.27]	.....	テレビ,ビデオデッキ
家賃地代	[-0.19]	.....	公営家賃,地代
諸雑費	[-0.14]	.....	寄付金,葬儀関係費

注 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年										平成24年			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		1月	2月	3月	4月
消費支出	96.7	96.3	96.8	97.7	97.5	98.3	98.6	98.2	98.2		98.0	99.8	99.7	98.9
対前月変化率(%)	0.8	-0.4	0.5	0.9	-0.2	0.8	0.3	-0.4	0.0		-0.2	1.8	-0.1	-0.8
消費支出(除く住居等)	96.4	96.9	97.4	98.8	96.9	98.4	98.2	97.5	97.8		98.6	100.0	99.6	99.8
対前月変化率(%)	0.4	0.5	0.5	1.4	-1.9	1.5	-0.2	-0.7	0.3		0.8	1.4	-0.4	0.2

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

## 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年4月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項 目	金 額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減 率への 寄与度 (%)	備 考
		名 目	実 質		
実 収 入	469,381	3.3	2.7	2.7	4か月連続の実質増加
世 帯 主 収 入	356,692	0.9	0.3	0.25	4か月連続の実質増加
定 期 収 入	351,384	1.7	1.1	0.85	6か月連続の実質増加
配 偶 者 の 収 入	49,506	6.6	6.0	0.61	5か月連続の実質増加
う ち 女 性	48,789	5.8	5.2	0.52	6か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,882	-7.3	-7.9	-0.17	12か月連続の実質減少
非 消 費 支 出	83,000	4.9	-	-	5か月連続の増加
可 処 分 所 得	386,381	2.9	2.3	-	4か月連続の実質増加
消 費 支 出	339,069	4.4	3.8	-	3か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	87.8	(前年同月) (ポイント差)			季節調整値でみると、73.0%で、前月に比べ、0.1ポイントの上昇となった。
		86.5	1.3		

(注) 統計調査員による不正事務の発生に伴い、平成23年12月分から24年2月分までの結果に係る部分について、再集計を行った。